

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	総合科学教育研究センター（自然科学系領域）（論文・著書・発表等）
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 31: 508-512
Issue Date	2021-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/1538
Rights	©2021 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2024-06-30T19:33:44Z

立柳 聡. 東京都八丈町中之郷民俗（葬送儀礼）調査. 20191210-11. フィールドワーク.

立柳 聡. 東京都北区西ヶ原民俗（七社神社大祓祭茅の輪くぐり）調査. 20191228. フィールドワーク.

総合科学教育研究センター 自然科学系領域

論 文

〔原 著〕

Taniguchi N, Kitayama K. Dihydrosulfenylation of Alkynes by Thiols Using a Nickel Catalyst through a Radical Process. *Asian Journal of Organic Chemistry*. 201908; 8(8):1468-1471.

Nakahara A, Takagi K, Sorimachi A, Katata G, Matsuda K. Enhancement of dry deposition of PM_{2.5} nitrate in a cool-temperate forest. *Atmospheric Environment*. 201909; 212:136-141.

Omori Y, Sorimachi A, Gun-Aajav M, Enkhgerel N, Munkherdene G, Oyunbolor G, Shajbalidir A, Palam E, Yamada C. Gamma dose rate distribution in the Unegt subbasin, a uranium deposit area in Dornogobi Province, southeastern Mongolia. *Environmental Science and Pollution Research International*. 201909; 26:33494-33506.

Kobayashi T, Yoshida K, Takebayashi Y, Goto A, Kumagai A, Murakami M. Social identity threats following the Fukushima nuclear accident and its influence on psychological distress. *International Journal of Disaster Risk Reduction*. 201907; 37:101171.

Nakano H, Ishii K, Goto A, Yasumura S, Ohira T, Fujimori K. Development and implementation of an internet survey to assess community health in the face of a health crisis: Data from the Pregnancy and Birth Survey of the Fukushima Health Management Survey, 2016. *International Journal of Environmental Research and Public Health*. 201906; 16(11):E1946.

Goto A, Tsugawa Y, Fujimori K. Factors associated with intention of future pregnancy among women affected by the Fukushima Nuclear Accident: analysis of Fukushima Health Management Survey data from 2012 to 2014. *Journal of Epidemiology*. 201908; 29:308-314.

Akbari F, Machida M, Nakamura H, Nagase K, Goto A, Hara A. Lessons learned for Reducing Out of Pocket Health Payment in Afghanistan: a comparative case study of three Asian countries. *Journal of Global Health Science*. 201912; 1(2):e46.

Sari D, Hiraki K, Nakano T, Hagiwara M, Nozue Y, Kusakawa T, Hori A, Yamamoto A, Watanabe I, Ishii Y. Magnetic study of the lower critical field of organic superconductor λ -(BETS)₂GaCl₄. *Materials Science*

Forum. 201901; 966 MSF:296-301.

Sorimachi A, Tokonami S, Omori Y, Janik M, Iwaoka K, Ishikawa T, Sun Q. Characteristics of indoor radon and thoron concentrations in cave dwellings in Gansu Province, China. Radiation Protection Dosimetry. 201910; 184:457-462.

Omori Y, Inoue S, Otsuka T, Nagamatsu Y, Sorimachi A, Ishikawa T. Reduction in ambient gamma dose rate from radiocesium due to snow cover. Radiation Protection Dosimetry. 201910; 184:510-513.

吉田和樹, 鈴木 友, 佐藤香代子, 杉浦真由美, 後藤あや. 福島県福島市における1歳6ヵ月の子どもをもつ両親の体調 両親ともに体調不良の頻度と背景要因および育児状況との関連. 小児保健研究. 201909; 78(5):428-436.

渡邊一代, 石井佳世子, 石田久江, 太田 操, 後藤あや. 産後うつ病予防を目的とした妊娠期からの“夫婦の共感性を高めるセッション”の試行 対象者の共感性と精神健康度とセッション評価. 日本健康学会誌. 201903; 85(2):80-89.

佐藤博子, 佐伯秀久, 後藤あや. 病院・医院に勤務する医師と看護師の皮膚科看護に対する認識. 日本皮膚科学会雑誌. 201902; 129(2):161-167.

菅野範子, 後藤あや, 佐藤恵子, 川原礼子, 畠山とも子. がん患者の手術療法の意思決定を支援する外来看護師の認識と実践. 日本プライマリ・ケア連合学会誌. 201906; 42(2):78-84.

太田 操, 服部 桜, 新井昌子, 清水川由美子, 石井佳世子, 後藤あや, 安村誠司, 藤森敬也. 東日本大震災による妊産婦の避難生活とうつ傾向に関する検討. 日本母子看護学会誌. 201902; 12(2):21-31.

新井猛浩, 後藤あや, 小松美津子, 安村誠司. 福島市における乳幼児を持つ母親の不適切な育児行動とその関連要因. 福島県保健衛生雑誌. 201903; 33:10-15.

山脇功次, 後藤あや, 佐藤健一, 遠藤智子, 古山綾子, 齋藤恵子, 吉野優子, 山田祐子, 松本珠実, 中島誠子. 東北3県における災害後の保健師活動 現状と課題についてのテキスト解析の試み. 福島県保健衛生雑誌. 201903; 33:28-33.

Taniguchi N. Copper-Catalyzed Monochalcogenation of Terminal Alkyne Using Dichalcogenide Compound via Cleavage of the Dichalcogenide Bond. 福島県立医科大学総合科学教育研究センター紀要. 201910; 8:36-44.

〔総説等〕

町田宗仁, 吉田和樹, 弓屋 結, 後藤あや. 原子力災害後の福島県におけるヘルスリテラシー研修: 普及促進のための効果的プログラムの検討. アイソトープニュース. 201902; 761:38-41.

小林智之, 吉田和樹, 熊谷敦史, 安井清孝, 後藤あや, 竹林由武, 黒田佑次郎, 末永カツ子, 小宮ひろみ, 村上道夫. 災害関連健康リスクに対するコミュニケーションと協働. 安全工学. 201912; 58(6):387-393.

後藤あや. ミッドキャリアの今、自分の役割について考えていること. 公衆衛生. 201908; 83(8):574-575.

吉田和樹, 小林智之, 後藤あや, 竹林由武, 熊谷敦史, 安井清孝, 黒田佑次郎, 末永カツ子, 小宮ひろみ, 前田 香, 村上道夫. 地域住民と健康リスクを考える 東日本大震災後の保健活動の向上を目指したリスクコミュニケーション支援事業. 保健師ジャーナル. 201901; 75(1):54-59.

村上道夫, 後藤あや. 地域にいきる医療人育成 原子力災害後における健康コミュニケーション教育の構築. 福島医学雑誌. 201904; 69(1):77-83.

佐野 碧, 児山洋平, 黒田佑次郎, 植田紀美子, 後藤あや. 飯舘村での母子保健活動の取組み 養育者を主体とした育児支援ツールの導入について. 福島県保健衛生雑誌. 201903; 33:45-48.

中島理沙子, 後藤あや, 熊谷敦史, 錫谷達夫. ベラルーシ共和国への留学経験: 男女共同参画の国際比較. 福島県保健衛生雑誌. 201903; 33:49-51.

後藤あや, 尾崎米厚, 伊藤慎也, 郡山千早, 坂野晶司, 鈴木貞夫, 鈴木友理子, 高橋美保子, 田中 耕, 横川博英, 吉田都美, 吉村健清, 弓屋 結. 賛否の分かれる公衆衛生対策に関するディベート 日本公衆衛生学会モニタリング・レポート委員会による聴衆参加型シンポジウム. 日本公衆衛生雑誌. 201908; 66(8):391-396.

[その他]

Taniguchi N, Kitayama K. Zn-catalyzed dihydrosulfenylation of alkynes using thiols (Proceeding of 28th ISOCS). Phosphorus, Sulfur, and Silicon and the Related Elements. 201907; 194(7):739-741.

著 書・訳 書

後藤あや (ワーキンググループ主査). In: 暮らしの手引き作成ワーキンググループ. 暮らしの手引き+ (プラス). 東京: 環境省; 201903.

反町篤行 (分担執筆). In: 大気環境学会 編. 大気環境の事典. 東京: 朝倉書店; 201909.

研究発表等

[研究発表]

Taniguchi N, Kitayama K. Convenient Synthesis of Dithioacetals via Metal-Catalyzed Dihydrosulfenylation of Alkynes by Thiols. 20th International Symposium on Organometallic Chemistry Directed Towards Organic Synthesis; 20190721-25; Heidelberg, Germany. Abstract. 341.

佐野 碧, 児山洋平, 黒田佑次郎, 赤石澤愛, 八代千賀子, 松田久美子, 植田紀美子, 後藤あや. 全村避難後の飯舘村の保健活動における育児支援ツールの開発の過程. 第 89 回日本衛生学会学術総会; 20190201; 名古屋. 日本衛生学雑誌. 74(Supp):S139.

仙波ゆかり, 齋藤和枝, 渡邊美奈, 鳴原花織, 関 純子, 佐藤紀子, 篠原 伸, 齋藤絵梨子, 渡邊範彦, 樫村 誠, 後藤あや, 峯岸正好. 福島県献血者におけるヘモグロビン値不適格者の分析. 第 114 回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会; 20190302; 山形. 日本輸血細胞治療学会誌. 65(3):671.

谷口暢一, 北山健司. ニッケル触媒によるアルキンとチオールからのジチオアセタールの合成. 第 99 日本化学会春季年会; 20190316-19; 神戸. 講演要旨集(DVD-ROM). 3H5-04.

渡邊範彦, 樫村 誠, 齋藤絵梨子, 後藤あや, 峯岸正好. 輸血業務の理解には現場経験が必要である 輸血業務に関するアンケート調査結果解析. 第 67 回日本輸血・細胞治療学会学術総会; 20190523; 熊本. 日本輸血細胞治療学会誌. 65(2):383.

谷口暢一. チオスルホナートをを用いた非対称ジスルフィドとスルフェンアミドの合成. 第 30 回万有仙台シンポジウム; 20190629; 仙台. アブストラクト. 54.

吉井直美, 伊藤ひとみ, 田母神希予, 服部 桜, 清水川由美子, 久保みさえ, 尾形優子, 後藤あや. 特定妊婦スクリーニングによる継続支援の有用性の検証. 福島県保健衛生学会第 48 回; 20190830; 郡山. 福島県保健衛生雑誌. 34:22.

谷口暢一. 酸化的条件下におけるコバルト触媒を用いたアルキンの立体選択的ヨードスルホニル化. 第 66 回有機金属化学討論会; 20190914-16; 東京. Abstracts. 90.

井上掠太, 山口高志, 野口 泉, 反町篤行, 松田和秀. EANET フィルターパック法における NH_4NO_3 粒子のアーティファクト補正法の開発. 第 60 回大気環境学会年会; 20190918-20; 東京.

井上掠太, 山口高志, 野口 泉, 反町篤行, 松田和秀. EANET フィルターパック法の窒素成分測定精度の評価と乾性沈着量推定に与える影響. 第 60 回大気環境学会年会; 20190918-20; 東京.

笠原健太, 反町篤行, 堅田元喜, 松田和秀. 緩和渦集積法を用いた東京郊外の森林における硝酸ガスフラックスの季節変化. 第 60 回大気環境学会年会; 20190918-20; 東京.

笠原健太, 反町篤行, 堅田元喜, 松田和秀. 森林における硝酸ガスの沈着速度抵抗モデルの検証. 第 60 回大気環境学会年会; 20190918-20; 東京.

反町篤行, 松田和秀, 和田龍一, 堅田元喜, 高木健太郎. 森林におけるエアロゾル個数濃度の鉛直分布測定. 第 60 回大気環境学会年会; 20190918-20; 東京.

反町篤行, 北 和之, 南光太郎, 保坂健太郎, 堅田元喜, 五十嵐康人. 緩和渦集積法を用いたバイオエアロゾルフラックスの測定. 第 60 回大気環境学会年会; 20190918-20; 東京.

南光太郎, 堅田元喜, 北 和之, 反町篤行, 保坂健太郎. 多層陸面モデルを用いた真菌胞子の森林上空への乱流輸送過程の解析. 第 60 回大気環境学会年会; 20190918-20; 東京.

和田龍一, 松見 豊, 高梨 聡, 深山貴文, 望月智貴, 谷 晃, 米村正一郎, 植山雅仁, 高木健太郎, 堅田元喜, 中野隆志, 反町篤行. 富士山麓森林におけるオゾンフラックスの季節変化とその要因の解明. 第 60 回大気

環境学会年会; 20190918-20; 東京.

谷口暢一, 北山健司. 金属触媒によるラジカル反応を経由したアルキンのジヒドロスルフェニル化. 第116回有機合成シンポジウム; 20191031-1101; 東京. 講演予稿集. 40.

中野尚治, 和田龍一, 松見 豊, 高梨 聡, 深山貴文, 小南裕志, 望月智貴, 谷 晃, 米村正一郎, 植山雅仁, 高木健太郎, 堅田元喜, 中野隆志, 反町篤行. 富士吉田アカマツ林におけるオゾンフラックスの季節変化. 日本農業気象学会北陸支部・関東支部 2019 年度合同例会; 20191122; 東京.

Hasan MM, Janik M, Sorimachi A, Iimoto T. Characterization of indoor radon/thoron for common houses in Bangladesh. 日本保健物理学会第 52 回研究発表会; 20191205-07; 仙台.

大森康孝, 反町篤行, Gun-Aajav M, Enkhgerel N, Munkherdene G, Oyunbolor G, Shajbalidir A, Palam E, 山田智恵里. モンゴル国ドルノゴビ県のウラン鉱床分布域における大地放射線調査. 日本保健物理学会第 52 回研究発表会; 20191205-07; 仙台.

反町篤行. エアロゾル粒子とラドン壊変生成物の粒径分布の関係. 日本保健物理学会第 52 回研究発表会; 20191205-07; 仙台.

反町篤行, Sahoo SK, 大森康孝. ラドンをを用いた屋内換気率の推定方法の検討. 日本保健物理学会第 52 回研究発表会; 20191205-07; 仙台.

〔シンポジウム〕

後藤あや. 妊産婦に関する調査 : 福島における妊娠と育児についての対話. 放射線医学県民健康管理センター主催国際シンポジウム; 20190114-15; 福島. シンポジウム報告書. 66-69.

〔特別講演〕

後藤あや. 妊娠と育児と地域 : 記述統計から参加型研究へ. 研究連携セミナー2019&総合科学研究会合同セミナー; 20190214; 福島.

後藤あや. 教育講演 1 地域の Well-Being と育児支援、そして次世代育成. 日本放射線看護学会第 8 回学術集会; 20190928-29; 福島. 抄録集. 71.